

東京八組門徒会研修会

日常と仏教

「帰りなん、いざ — 私たちは何処へいこうとしているのか —」



目まぐるしく変化を続ける現代社会において、これまでは考えも及ばなかった事が毎日のように起こり、新型コロナウイルスや自然災害の猛威にも生活が脅かされています。また、人間関係が希薄化していく中で、法事や葬儀などの仏事が簡略化され、墓じまいやお寺離れと言われるようになって久しい今、仏教の必要性に疑問を抱くという声さえも聞かれます。仏教は私達に何を教えてくれているのでしょうか。

東京八組門徒会では、「日常と仏教」をテーマに『門徒会研修会』を開催いたします。東京八組にご縁のある方ならばどなたでも聴講いただけます。お誘い合せの上一人でも多くの方がご参加くださいますよう、心よりお待ち申し上げます。

期日

3/10 日

会場

安与ホール

新宿駅中央東口徒歩1分

講師

荒山淳氏

名古屋教区教化センター主幹／楽僧

会費

1,000円

- | | |
|-------|-----------|
| 12:30 | 開場・受付開始 |
| 13:30 | 開会 門徒会長挨拶 |
| 13:35 | 法話 |
| 14:20 | 休憩 |
| 14:35 | 法話 |
| 15:20 | 質疑応答 |
| 15:50 | 閉会 組長挨拶 |

都合により変更となる場合がございます

あらやま じゅん
講師：荒山 淳 氏

1961年愛知県生まれ。同朋大学文学部仏教学科卒業。
研修部同朋会館嘱託補導・教導、名古屋大谷・豊田大谷高校宗
教科講師を歴任。

現在、名古屋教区第30組恵林寺副住職。09年名古屋教区教化
センター主幹に任命され、共同教化の現場を荷う「人の育成」
を行う一方、尾張の真宗史「講」組織の調査、近現代の「大谷派
と戦争」、現代社会が抱える諸問題と真宗教化の接点を探る。
また真宗本廟楽僧取締を拝命され楽僧指導に当たっている。



荒山先生より

新宿、一日数百万人があの駅を利用する。大勢の人と顔を合わせながら誰にも心をさらけ出す
ことなく、自分の本当の苦しみ、悲しみを語ることはない。数百万人の中に、たった一人である自分。
孤独と不安の狭間に身を置く。

この度の能登半島地震など目の当りにすると、この「孤独と不安」が大地もろともに揺さぶられ、
より一層自分を苦しめてくる。

しかし、よくよく考えねばならぬ。本当に地震が自分を苦しめているのか。雲霧が晴れるように辛
い状況から脱却し、状況さえ変われば幸せがやって来ると思い込んでいる。快適になることが宗教
だと世間では考えているが、周りの状況が変わったぐらいで人間は本当に救われるのだろうか。今
回のテーマのもと道俗共に同心に考えて参ります。貴方様のご参加をお待ちしております。

やすよ
会場：安与ホール 新宿区新宿3-37-11 安与ビル7F

JR 新宿駅 中央東改札より徒歩1分
(ビル1F あおぞら銀行 安与ホールは7F)

交通のご案内

- JR 線 「JR 中央東口」改札を通り「南口方面出口」を出ると目の前。または、「JR 東南」改札よりフラッグスビルを左折し NOWA ビル隣り
- 小田急線 「東西自由通路」から「南口方面出口」へ
- 京王線 「東西自由通路」から「南口方面出口」へ
- 丸ノ内線 「A9」出口から「南口方面出口」へ

※会場内はペットボトル、水筒のみ持込み可能ですが、
その他の飲食はできません。



チケット(1,000円)が東京八組の各寺院にありますので、最寄りのお寺までおたずね
下さい。ご不明の点がございましたら、同朋の会教導 小笠原(090-7426-0081)、
もしくは東京八組の各寺院までお問い合わせ下さい。

主催：東京八組門徒会